

予算特別委員会資料

令和7年度 一般会計予算（環境局所管分）について

1	歳入予算額	2 P
2	歳出予算額	3 P
3	債務負担行為	4 P
参考	環境局 令和7年度 主要事業	5 P



環境局

令和7年度 一般会計当初予算（環境局所管分）について

（議案第1号「令和7年度北九州市一般会計当初予算」のうち環境局所管分）

1 歳入予算額

（単位：千円）

款	項	目	節	令和7年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	増減額 (A) - (B)
17	1	4	1 環境使用料	2,088	2,086	2
	2	4	1 環境手数料	3,279,446	3,408,684	▲ 129,238
			産業廃棄物収集運搬業許可申請 等手数料	29,371	29,501	▲ 130
			ごみ処理手数料	3,200,985	3,332,283	▲ 131,298
			し尿処理手数料	49,090	46,900	2,190
18	2	4	1 環境費補助金（国）	1,356,581	8,351,479	▲ 6,994,898
	3	4	1 環境費委託金（国）	29,146	29,116	30
19	2	4	1 環境費補助金（県）	13,235	13,645	▲ 410
	3	4	1 環境費委託金（県）	391	391	0
20	1	1	1 土地貸付収入	21,790	22,072	▲ 282
		2	2 建物貸付収入	10,548	9,648	900
	3	1	1 基金運用収入	31	45	▲ 14
	6	1	1 施設命名権収入	1,000	1,000	0
21	1	3	1 環境費寄附金	23,000	23,000	0
22	1	4	1 市民太陽光発電所特別会計繰入金	3,000	3,000	0
	2	4	1 環境保全基金繰入金	42,812	32,954	9,858
	16	1	1 SDGs未来基金繰入金	5,000	92,050	▲ 87,050
24	1	1	3 環境費延滞金	10	10	0
	4	3	1 環境費受託事業収入	23,400	25,000	▲ 1,600
	6	4	16 環境費雑入	4,224,694	3,785,269	439,425
25	1	4	1 環境債	3,211,500	16,779,600	▲ 13,568,100
歳入合計				12,247,672	32,579,049	▲ 20,331,377

2 歳 出 予 算 額

(単位：千円)

款 項 目	令和7年度 当初予算額 (A)	令和6年度 当初予算額 (B)	増減額 (A) - (B)
5款 環 境 費	19,711,232	39,602,919	▲ 19,891,687
5 款 1 項 1 目 費 職 員	3,173,938	3,142,542	31,396
5 環 款 2 項 費	16,537,294	36,460,377	▲ 19,923,083
5 款 2 項 1 目 費 環 境 総 務	560,256	558,168	2,088
5 款 2 項 2 目 費 環 境 保 全	1,270,866	1,182,457	88,409
5 款 2 項 3 目 費 ご み 処 理	4,647,065	4,539,124	107,941
5 款 2 項 4 目 費 し 尿 処 理	324,892	312,586	12,306
5 款 2 項 5 目 費 工 場	5,629,955	5,348,918	281,037
5 款 2 項 6 目 費 環 境 施 設 建 設	4,104,260	24,519,124	▲ 20,414,864
歳 出 合 計	19,711,232	39,602,919	▲ 19,891,687

3 債務負担行為（当該年度提出に係る分）

（単位：千円）

事 項	限度額	当該年度以降の支出予定額		左の財源内訳		
		期 間	金 額	国県支出金	地方債	一般財源
不法投棄防止環境パトロール車リース経費	560	自 令和 8年度 至 令和 9年度	560			560
ごみ収集指定袋制及び分別等啓発実施事業	246,500	令和 8年度	246,500			246,500
ごみ処理委託経費	1,570,800	自 令和 8年度 至 令和12年度	1,570,800			1,570,800
家庭ごみ及びし尿処理手数料システム改修事業	90,000	自 令和 8年度 至 令和 9年度	90,000		81,000	9,000
ごみ収集車両リース経費	2,900	自 令和 8年度 至 令和 9年度	2,900			2,900
プラスチック一括回収資源化事業	1,317,200	自 令和 8年度 至 令和11年度	1,317,200			1,317,200
西港し尿圧送所光触媒脱臭装置リース経費	5,800	自 令和 8年度 至 令和12年度	5,800			5,800
新門司工場機器整備事業	195,100	令和 8年度	195,100		146,200	48,900
皇后崎工場機器整備事業	169,300	令和 8年度	169,300		126,900	42,400

令和7年度 環境局予算の概要



① 脱炭素社会の実現(カーボンニュートラル)

洋上風力発電等によるエネルギーの脱炭素化や、イノベーションの推進、脱炭素型ライフスタイルの推進など、脱炭素(カーボンニュートラル)社会の実現に取り組みます。

《主な事業》

- (新)水素ローカルサプライチェーン構築事業(5 百万円)
- (新)次世代太陽光を含む再生可能エネルギーの導入可能性調査事業(10 百万円)
- (新)サステナブルエネルギー活用促進事業(4 百万円)
- (拡)水素拠点化推進事業(21 百万円)

ペロブスカイト太陽電池 イメージ

出典：積水化学工業(株) 出典：(株)エネコートテクノロジーズ 出典：(株)東芝

資源エネルギー庁：次世代型太陽電池戦略より



②循環経済システムの構築(サーキュラーエコノミー)

ごみの減量・リサイクルに徹底して取り組むとともに、北九州エコタウンを活かし、廃棄物等を循環資源として利用する循環経済(サーキュラーエコノミー)を推進します。

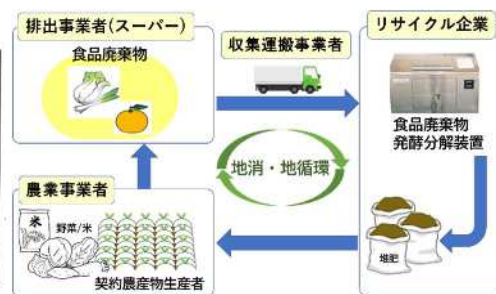
《主な事業》

(新)エコタウンセンター洋上風力発電展示新設事業(8百万円)

(新)エコタウンセンター再整備構想策定事業(10百万円)

(新)エコ・アップデート推進事業(廃油・プラ)(15百万円)

(拡)サーキュラーエコノミー基盤形成促進事業(8百万円)



＜エコタウンセンター リニューアル イメージ＞

＜廃食用油の回収啓発＞

＜北九州食品廃棄物リサイクルモデル＞

③自然再興の実現(ネイチャーポジティブ)

生物多様性の損失を止め、反転させることとするネイチャーポジティブに取り組むとともに、市民一人一人が自然を大切に思い、育むための取組を進めます。

《主な事業》

(新)ネイチャーポジティブセンター運営事業(10百万円)

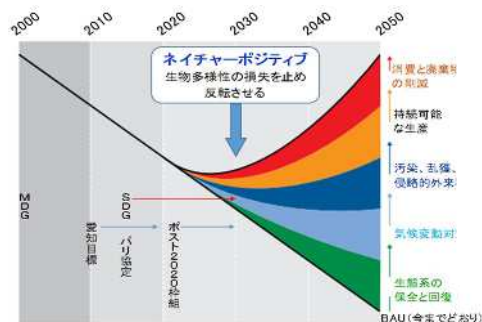
(拡)ネイチャーポジティブ発信事業(8百万円)



＜響灘ビオトープ＞



＜曽根干潟のカブトガニ＞



④市民環境力による環境政策の下支え

多様な世代や主体において環境意識を高め、自分事として気付き、自ら様々な環境活動に取り組む社会を創出します。

《主な事業》

(新)サステナブルアクション推進事業(12百万円)



環境情報ポータルサイト(案)	
※KitaQ Zero Carbon プロジェクト ポータルサイトの改修	
脱炭素リサイクルのみ等	市民が取り組めるアクションの紹介 ・個人でできる取組を分かりやすく紹介
	市の施策紹介 ・市の取組や、イベント情報、補助金情報等を掲載
	市民団体などの活動紹介 ・みんなの取組を共有し、更なる取組へ繋げる

＜ていたんポイント抽選会の様子＞

＜環境情報ポータルサイト構築＞

1 脱炭素社会の実現（カーボンニュートラル）

⑨水素ローカルサプライチェーン構築事業

【予算額：5,000千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

市内で早期に取り組む水素ローカルサプライチェーン構築及び水素ステーション整備に向けた取組を支援し、地元企業の脱炭素化やモビリティ分野における水素利活用を促進

⑩次世代太陽光を含む再生可能エネルギーの導入可能性調査事業

【予算額：10,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

次世代の太陽光発電設備である「ペロブスカイト太陽電池」の導入に向け、経済合理性なども観点に入れた調査を実施

⑪サステナブルエネルギー活用促進事業

【予算額：4,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

市内企業の競争力強化や企業誘致のインセンティブにつながる具体的な支援メニューを創設

○北九州市風力発電人材育成事業

【予算額：19,350千円 担当課：環境学習課 582-2784】

次世代を担う学生を対象とした研修会等を開催

○水素拠点化推進事業

【予算額：21,000千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

産学官の協議会において、響灘臨海部を中心とした水素拠点形成を推進し、地元企業の脱炭素化と国際競争力の強化、新たな産業集積につなげるとともに、市内外へ水素拠点化の取組を発信

○地球温暖化対策推進事業

【予算額：16,174千円 担当課：グリーン成長推進課 582-2286】

北九州市地球温暖化対策実行計画の改定や、集合住宅への電動車普及促進を目的とした説明会等を実施

○脱炭素社会の実現に向けた再エネ100%北九州モデル推進事業

【予算額：721,822千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

公共施設等への太陽光・蓄電池・高効率空調の設置に引き続き取り組み脱炭素社会の実現を推進

2 循環経済システムの構築（サーキュラーエコノミー）

⑧エコタウンセンター洋上風力発電展示新設事業

【予算額：8,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

響灘地区における洋上風力発電の運転開始に伴い、情報発信のための展示を新設

⑧エコタウンセンター再整備構想策定事業

【予算額：10,000千円 担当課：サーキュラーエコノミー推進課 582-2630】

北九州市のカーボンニュートラル、循環経済、自然再興の取組の国内外に向けたPR拠点とするため、既存の環境学習施設の見直しを含めた新たな整備構想を策定

⑧エコ・アップデート推進事業

【予算額：15,000千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

全国的にリサイクルの進んでいない「廃食用油」や「プラスチック」などについて、分別のPR等を進め、回収量の増加に向けた取組を実施

○環境未来ビジネス創出助成事業

【予算額：48,000千円 担当課：サーキュラーエコノミー推進課 582-2630】

新規性、独自性に優れた環境技術の研究開発費等への一部助成により市内中小企業等を支援

○環境スタートアップ集積促進事業

【予算額：5,000千円 担当課：サーキュラーエコノミー推進課 582-2630】

市内企業と全国の環境系スタートアップ企業とのマッチングを目的としたピッチイベントを開催

○サーキュラーエコノミー基盤形成促進事業

【予算額：8,000千円 担当課：サーキュラーエコノミー推進課 582-2630】

市内企業や大学等が取り組むサーキュラーエコノミー（循環経済）の取組を支援

○サーキュラーエコノミー基盤構築事業

【予算額：26,004千円 担当課：産業廃棄物対策課 582-2177】

再生利用や脱炭素化に資する処理施設の導入、動静脈連携の取組を支援

○アジア・グリーン共創ハブ推進事業

【予算額：31,100千円 担当課：環境国際戦略課 662-4020】

国内外の環境関連企業や国際機関等とビジネス面での接点を強化し、企業の技術、製品、サービスの輸出に加え、対日投資を含めた取組を実施

○事業系ごみ対策強化事業

【予算額：12,230千円 担当課：循環社会推進課 582-2187】

焼却工場での検査体制や事業者向けの啓発強化、古紙などのリサイクルへの誘導策を強化

3 自然再興の実現（ネイチャーポジティブ）

⑨ネイチャーポジティブセンター運営事業

【予算額：10,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

生物多様性戦略の推進に向けた新たな活動拠点を活用した情報の収集・分析及びネイチャーポジティブの普及啓発を推進

○ネイチャーポジティブ発信事業

【予算額：8,000千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

AR導入やアプリ等の活用により、響灘ビオトープの環境学習コンテンツの充実を実施

○生物多様性戦略推進事業

【予算額：12,575千円 担当課：再生可能エネルギー導入推進課 582-2238】

エコツアーの実施や自然環境保全団体への支援などを通じて、生物多様性の保全・回復や、自然の魅力発信を推進

4 市民環境力による環境政策の下支え

⑨サステナブルアクション推進事業

【予算額：11,908千円 担当課：環境学習課 582-2784】

市民の力でまちの環境力を高めるため、市民一人ひとりの行動変容を促す取組を推進

○「北九州エコメカアイデア・コンクール」実施事業

【予算額：3,000千円 担当課：環境学習課 582-2784】

子どもの環境課題への意識向上と理系人材の育成を目的に、「環境問題を解決するメカ」のアイデアを小・中学生から募集

○環境人財育成事業

【予算額：8,306千円 担当課：環境学習課 582-2784】

市民一人ひとりが環境との関わりを理解し、より良い環境・地域づくりへの意識をもって行動を起こすことのできる環境人材を育むため、「環境首都検定」を実施